

永原学園地域子育て支援センター

さんこう・ぽぽらだよ

令和4年11月発行・第187号

認定こども園西九州大学附属 三光保育園

TEL:0952-31-6877

11月の生活目標

♪お友達と仲良く遊びましょう。

♪「かしてね」「どうぞ」
「いいよ」「仲間にいれて」
などの言葉を使いましょう。

夜が長くなってきますね☺

10月の空は本当にきれいでした。幼保の子ども達と出かけた4回の芋ほり日のうち、1日は雲一つない真っ青な空☺芋畑までのあぜ道で子ども達に声をかけて空を見上げると、「本当だ！青いね～」「あっ！ヘリコプター」「とりだ～」等々、色々なことにも気づきました。そして、次の日は、色々な形をした雲の白と真っ青な空のコントラストが美しくて、大人の方が感動していました（＾＾。）

春とはまた違う景色に気づかせながら、日本の四季の特徴を五感で楽しめる人になってほしいと思います。

一方、日が暮れるのが早くなってきました。夕方になると、何となく慌たしさも漂っています。家の中で過ごす時間が長くなってくるといいますので、絵本の読み聞かせや絵合わせゲーム、カルタ等々、子どもとおうちの方が秋の夜長、一緒に楽しめる時間がとれるといいですね♡。

（三光保育園園長）

9月の防災講座では、防災学習広場へ行ってきました。10月はミックスのお友達と芋ほりに行ったり、赤ちゃんの日は「おしゃぶりホルダー」を作成したり、1.2.3歳のお友達と運動場でたっぷり遊んだりして子育て支援のお友達と秋を満喫しています♪



「シニアサロンぽぽら」

子育て支援センター「さんこうぽぽら」では、月に1回地域の方にお越し頂き楽しいひと時を過ごしています。お茶とお菓子を頂きながら、おしゃべりや物づくりを楽しみませんか？
日時：11/17（木）・12/22（木）

♪育児相談・食育相談をしています♪

三光保育園及び三光幼稚園では、育児・食育相談を受け付けています。お気軽にお申し込み下さい。
※毎月第3火曜日の14時～16時までは、西九大短大部教員による食育相談を行っています。
事前にお電話でお申し込みの上、ご利用下さい。

さんこう・ぽぽら開放の時間帯について

【開園日】〇月～金（祝祭日・お盆・年末年始を除く）

【時間】〇9：00～12：30

・園行事の為、ご利用できない場合があります。

・出前支援の場合は、担当職員が不在になります。

〇12：30～13：30

昼休みの為閉園

〇13：30～16：00

この時間帯のご利用の場合は、電話での申し込みをお願いいたします。

11月・12月の「子育て支援事業」のお知らせ

- ・11月4日（金）…1歳の日
- ・11月7日（月）…1歳の日
- ・11月8日（火）…2歳・3歳の日
- ・11月14日（月）…赤ちゃんの日（1歳未満）
- ・11月15日（火）…フリーディ
- ・11月16日（水）…フリーディ
- ・11月21日（月）…食育講座
- ・11月22日（火）…環境講座（エコプラザ）
- ・12月12日（月）…赤ちゃんの日
- ・12月13日（火）…1歳の日（クリスマス）
- ・12月14日（水）…1歳の日（クリスマス）
- ・12月15日（木）…2歳・3歳の日
- ・12月19日（月）…フリーディ
- ・12月20日（火）…フリーディ
- ・12月21日（水）…フリーディ

※時間：10時～11時

※開催場所：三光幼稚園・保育園の運動場・子育て支援センター

※事前の電話での申し込みが必要です。（11/1～9時半～17時）

12月の申し込みは、12/1 9時半～です。

※赤ちゃんの日は兄弟姉妹の参加はご遠慮下さい。1歳と2・3歳の日は、参加できます。

★新型コロナウイルス感染症の状況により、計画の変更がある場合があります。出かける前に必ずHPで確認してください。感染症対策にもご協力ください。

大きな栗の木の下で

子ども学部心理カウンセリング学科 学科長 岡嶋 一郎

♪大きな栗の木の下で あなたとわたし 仲よく遊びましょう 大きな栗の木の下で

これは、みんな大好きな「大きな栗の木の下で」の一番の歌詞です。もとはイギリス民謡で、アメリカのボーイスカウトなどで子どもの手遊び歌として歌われ、日本では、戦後にNHKの番組で身振りをつけて歌われたことで広まったとされています。

さて、「あなたとわたし」の部分、皆さんはどのような振り付けをしますか？私の中に染み付いているのは、「あなた」で人差し指を使って前方を指し、「わたし」でその人差し指を自分の鼻に向けるというものです。しかし最近、インターネットでこの歌の動画を見たところ、「あなた」のところでモデルの人が手のひら全体を使って前方を指していたので、とても驚きました。別の動画も見ましたが、やはり手のひらで指していました。

私は来月、心理カウンセリングの国際学会で、スピーチ中に見られる身振りの誤解について話題提供することになっているため、今、日本人の身振りが国際的にどうみられるのかについて調べています。その中に、「アメリカでは人差し指で人をさすのはとても失礼で、相手を不快にさせる」とありました。日本の中でもこの考えが浸透して、歌の振り付けの変更に至ったのかなと推察しますが、実は、アメリカでは「わたし」の指し方も違っていて、手のひらを胸にあてたり、親指だけを立てて自分の胸をさしたりします。そして、日本人の行う、鼻を指さす動作は、アメリカでは文字通り「鼻を指さす」意味にしかないそうです。

先のインターネット動画では2つとも昔と変わらず、「わたし」のところで鼻が指されていました。ですので、もしかしたら将来のわが国の大人たちは、相手のことは手のひらで指すことが多くなるとしても、自分のことは相変わらず指で鼻をさし続けるかもしれません。

手遊びとともに歌を歌うことは、自分や外界、コミュニケーションに関する言葉や身振りを身につけることにとても有効にはたります。ただ、身振りの国際的な違いにも着目して世の中には同じ意味でもいろんな表現の仕方があることが学べると、もっと楽しくなるかもしれませんね。